柳沢地区に11月1日移転開院

地域医療の一層の充実に期待

県立山田病院が柳沢地区に移転し、十一月一日から開院します。同院は昭和十八年に開院以来、町の医療の中核を担い町民の健康を支え続けてきました。昭和四十年の全面改築以来四十一年ぶりに新しく生まれ変わり、地域医療のさらなる充実に期待が寄せられている山田病院。ここでは、新病院の概要を紹介します。

光庭を用い明るく開放的な雰囲気に

新山田病院は、三陸縦貫自動車道山田道路の北側入り口付近に位置し、鉄筋コンクリート造り二階建てで、外観と内装は白を基調とした温かみのある建物。院内には光庭が設けられ、明るく開放的な雰囲気になっています。敷地面積は九千八百七十三平方㍍（現在五千四百五十一平方㍍）と、現山田病院のおよそ二倍となり、駐車スペースも百十台（現五十一台）と十分に確保されています。

診療科は内科、外科、整形外科、リハビリテーション科、小児科、眼科、耳鼻いんこう科の七科と、これまでどおりとなっています。

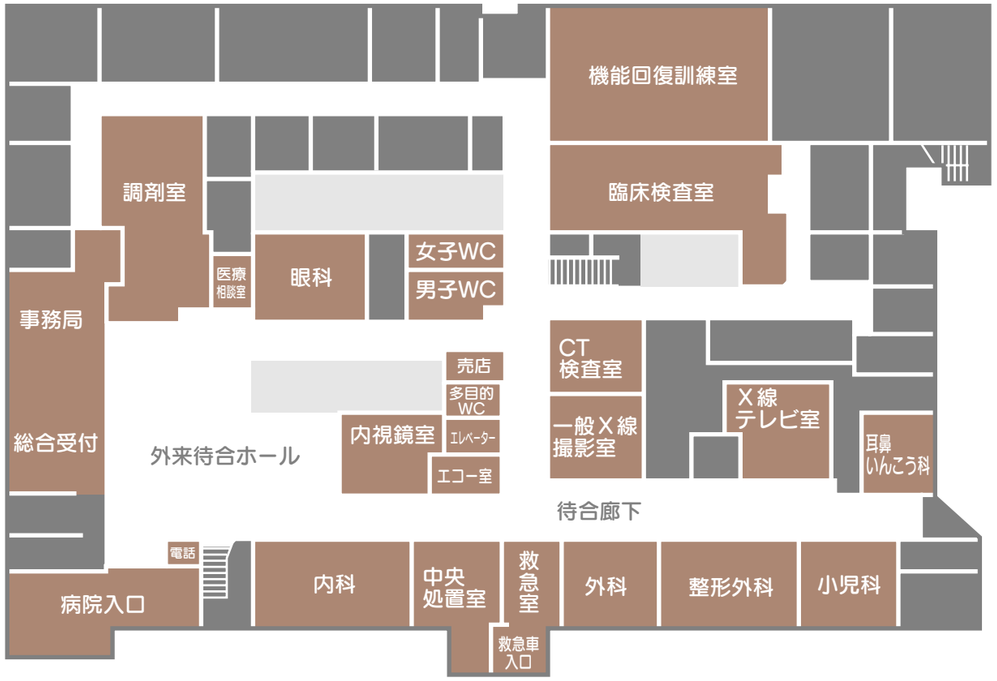
一階には総合受付、内科、整形外科などの各診療科や各種検査室などがあります。外来で来られた場合は受付から診察、検査、会計までですべてを一階で済ませることができるワンフロアー化を実現しました。

二階は入院病棟や手術室となり、病床数は一般六十床（現在一般五十二床・結核十床）。結核十床が削減されましたが、一般が八床増えています。病室は四床室が中心で、一床当たりの床面積は従来の三十八・七平方㍍から一・八倍の六十九・三平方㍍とゆったりした空間を確保。また、ほとんどの病室に冷暖房、トイレ、洗面所が設置され、入院される患者さんにとって快適な環境が整えられています。

◆新病院と現病院の施設概要

区分		現病院	新病院
敷地	所在地	山田町八幡町12－9	山田町山田5－66－1
	面積	5,450.94㎡ （来客用駐車場51台）	9,872.58㎡ （来客用駐車場110台）
建物	構造	鉄筋コンクリート造３階建	鉄筋コンクリート造2階建
	延面積	5,218.6㎡ （１床当たり38.7㎡）	4,155.84㎡ （１床当たり69.3㎡）
病床数		１病棟　62床 （一般52床　結核10床）	１病棟　60床 （一般60床）
診療科		７科（内科、外科、整形外科、リハビリテーション科、小児科、眼科、耳鼻いんこう科）	現行どおり

◆新山田病院の１階平面図



宮古まで通わなくても済むよう医療の充実を

貫洞 ケサノさん
（長崎・76歳）

夫もわたしも山田病院のお世話になっています。やはり年をとると体のあちこちが痛くなって、大変だとつくづく思います。

新しい山田病院は家からちょっと遠くなってしまうのが残念ですが、設備も立派になるようなのでとても良いことだと思います。高齢者が宮古病院まで通うのはとても大変なので、宮古まで通わなくても済むよう、新山田病院がさらに良いものになることを願っています。

最新鋭のシステムで宮古病院と連携強化

新病院では、レントゲン撮影機器に最新鋭のＣＲ・フィルムレスシステムを導入し、撮影画像がデジタル化されます。このことにより撮影時間が大幅に短縮。診療の効率化、患者さんの負担の軽減が図られます。今後は宮古病院へ搬送する際にインターネットを活用した画像転送システムの構築が計画されており、宮古病院との救急連携が強化されます。

◇　◇　◇

四十一年ぶりに新しくなる山田病院は、最新鋭の医療機器の導入などにより、高度な医療を提供するとともに、地域医療の中核を担う総合病院としての役割を果たしていきます。

移転作業のため一部休診します

県立山田病院の移転に伴う作業のため、次のとおり休診となります。また、31日には入院患者の移送作業のため、救急車がサイレンを鳴らして病院間を頻繁に通行しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

◆休診日程

10月30日…外来診療
10月31日…外来診療、救急（午前８時～午後５時）

◆患者移送作業

▷期日　10月31日(火)
▷時間　午前９時～11時

新病院を一般公開

開院に先立ち、新病院を一般公開します。見学希望の方は時間までに新病院玄関前にお越しください。

▷日時　10月29日(日)
　　午前９時半～

◆問い合わせ　県立山田病院事務局（☎82－2111）へどうぞ。